



今回の内容：第13回散布・今後の栽培管理・着色資材 他

・病害防除は予防散布が基本となりますので、散布予定日に降雨が予想される場合は前倒しで散布してください。

- ①【中生種軟化防止対策】：液状カルシウム「カルタス」の1,000～1,200倍を定期散布に加用する。
- ② 隣接園（特に、今後収穫期を迎える作物）に飛散しないよう十分注意する。
- ③ 散布後は、タンク内や散布器具の洗浄を十分に行ない、薬液が残らないようにする

◎第12回定期散布（散布時期8/24～）は特報No.8をご覧ください。

## ● 第13回 9月上中旬（定期散布）

散布時期	9/10～15頃 *前回から14日後	【9月上中旬 定期散布】 散布日： 9月 日 散布量： リットル
散布薬剤	水 1000 展着剤（ハイテンパワー） 10ml 劇ベフラン液剤 25 50ml (前日、3回) ディアナWDG 10g (前日、2回)	
対象病害虫	すす点、すす斑病、斑点落葉病、褐斑病、（黒星病） シンクイムシ類、キンモンホソガ	
散布量	10a当り 6000	
注意事項	①【シンクイムシ類、リンゴワタムシ対策】 ディアナWDGに代えて、ダントツ水溶剤2,000倍（前日、3回）を使用する。 ②【代替】ハイテンパワーに替えてササラ2,000倍でもよい。 ③【ハダニ対策】アカリタッチ乳剤1,000倍（前日、-）を加用する。 ④ ベフラン液剤は劇物登録農薬ですので、購入の際は印鑑をご持参ください。	

### ➤ 参考：今後の栽培管理

- ストップール液剤は収穫開始予定の15～25日前に1回散布が基本です。また、極度の土壌乾燥下では効果は低減します。
- ストップール液剤は単用散布で展着剤を加用しない。また、薬害防止のため他品目には飛散しないように注意してください。

品種名	落果防止		収穫開始予想	備考
千秋	8/20頃～	ストップール液剤1,000倍	9/15～	果肉先行注意。
秋映	8/25頃～	ストップール液剤1,000倍	9/20～	着色先行型。熟度重視の収穫徹底。
ジョナゴールド	9/1頃～	ストップール液剤1,000倍	9/25～	果肉先行注意。
紅玉	8/25頃～	ストップール液剤1,000倍	9/20～	早期酸抜け注意。
シナノゴールド	9/20頃～	ストップール液剤1,000倍	10/13～	平年落果の少ない園地の散布は不要。

### ➤ シナノスイートの芯カビ果の除去

- ◆ 時期：8月下旬～9/15頃 \*本格的な着色が始まる前に実施ください
- ◆ 特徴：①異常に地色が抜けた果実 ②早期着色果
- ◆ 収穫開始予想：10/3頃（南部） 10/8頃（北部）

次ページもご覧ください。

## ➡ 半無袋（ワックス袋）ふじの除袋について

- ◆ 時期：9/15～20 頃
- ◆ 注意点：極端な高温が続く場合は、上記日程より遅らせる。

## ➡ りんご着色資材の使用例

- 対象：シナノスイート・ふじ等
- 下記資材は全て定期散布に混用可能です。選択により使用してください。

商品名	使用目的	倍率	使用時期	単価／規格	農薬混用
彩色甘味 (おすすめ！)	着色促進 糖度向上	1,000	9月上旬～10月初旬 (収穫予定40日前と20日前の2回散布が効果的)	3,100 円/500g	可
モーニングエース	着色促進 品質向上	500	9月上旬～10月初旬 (収穫予定30日前と15日前の2回散布が効果的)	6,230 円/500ml	可
メリット赤	着色促進 樹勢調節	300	9月上旬～10月初旬 (収穫予定2カ月前から3回散布が効果的)	8,260 円/6 kg	可
ビビッドレッド	着色促進 品質向上	500	9月上旬～10月初旬 (収穫予定30日前と15日前の2回散布が効果的)	1,535 円/1.2 kg	可
葉友	着色促進 花芽充実	2,000	9月上旬～10月初旬 (収穫予定2カ月前から3回散布が効果的)	4,320 円/1 ㍓	可

### ◆ 使用例

- ① 彩色甘味：9月上旬・下旬の2回散布 ⇒ シナノスイート等対象
- ② 彩色甘味：9月下旬・10月初旬の2回散布 ⇒ ふじ対象
- ③ モーニングエース：9月中旬・10月初旬（反射マルチ敷き前）に500倍で2回散布 ⇒ ふじ対象
- ④ メリット赤：9月上旬・中旬・下旬に300倍で3回散布 ⇒ ふじ・シナノスイート等対象
- ⑤ 葉友：9月上旬・中旬・下旬に2,000倍で3回散布 ⇒ ふじ・シナノスイート等対象

## ➡ 中生種（少量品種）の収穫について

着色のみならず、鮮度・食味・日持ち性を考慮し、収穫を開始してください。  
量がまとまらない場合はコンテナ出荷になります。ご了承ください。

- ① シナノドルチェ（収穫開始見込：9/5 頃）：果肉軟化が早い特性がありますので収穫遅れに注意して下さい。
- ② すわっこ（収穫開始見込：9/1～10 頃）：蜜入りすると、早期に果肉褐変する傾向があります。収穫遅れにご注意ください。
- ③ 千秋（収穫開始見込：9/15 頃）：一定の着色が乗った果実から順次収穫を開始してください。
- ④ シナノピッコロ（収穫開始見込：9/8～18 頃）：一定の着色が乗った果実から順次収穫を開始してください。

お問い合わせ⇒南部共選所（TEL26-0184）担当：黒崎 平岡共選所（TEL22-3762）担当：小林

園芸課（TEL 23-3933）担当：佐藤翼・丸山

不明な点は上記までお問い合わせください。

果樹特報 No10 発行予定：9/1

- ◆ 9月下旬の散布